

第8回東村山駅西口公益施設運営検討会

日 時:平成19年4月23日(月)第2委員会室 午後7時00～

出席者:市長、委員10名

市長より挨拶

検討会のみさまには良い町にしようと取組んでいただきありがとうございました。本市の発展のために、ご指導よろしくお願いします。

開会挨拶及び連絡事項

開会挨拶

第7回東村山駅西口公益施設運営検討会議事録の確認
会議の公開

本日は公開会議とする。(傍聴者6名)

議題

視察施設についての意見交換

- ・ 実際に行って驚いたのは、来客者が多く盛況であったこと。施設のある場所は山の中であったが1日平均500人～600人もの利用者があるようだ。
- ・ 人口密度は東村山の10分の1程度。車でなければ移動できないような場所である。
- ・ 東村山市と山武市は、立地や人口など条件が異なるのであまり参考にならないと感じた。また、プールなどとの複合施設だから利用者が多いようにも思った。
- ・ 立地条件などに合わせて、上手に運営していることであれだけの集客ができていると思う。トレーニングルームの床をOAフロアにしなければならないことや、定期券利用などは非常に参考になった。
- ・ 山武市の場合には、定期券利用が7割を超えている。この定期券が固定客を確保している。西口公益施設でも定期券をうまく活用していければと考えている。
- ・ マシンをネットワークに接続し、個人個人の運動履歴をデータ化しているシステムが大きく集客に貢献していると思う。
- ・ そのシステムは定期券利用でないと使うことができないことも、固定客につながっている。
- ・ 定期使用に適したソフトを考えることが大切と考える。
- ・ カフェテリアは経営が難しいということであった。当市においても計画しているので、よく検討する必要がある。
- ・ 昼の混雑期をはずした時間で、例えば市民団体との協働によりカフェテリアを使って食育や栄養教育などの講座を開くことも考えられる。何かソフト面からのアイ

ディアについて意見をだしあってはどうか。

- ・ スタジオプログラムを利用率や利用者の意見に応じて毎月見直していることも重要だと思う。
- ・ 初年度よりも2年目の方が利用者が多いというのは、そうした利用者の意見を上手く反映しているからだと思う。
- ・ 非常に狭いところにマシンが密集していたのは驚いた。当市の施設もあまり広くないので、参考になる。
- ・ トレーニングマシンが近いと友人とコミュニケーションをとりながら運動ができる。この施設でコミュニケーションということの一つのポイントとするならば、トレーニングマシンの距離は重要なことだと思う。
- ・ スポーツセンターでも持久力系のバイクなどは比較的近い距離で配置し、パワー系のマシンは運動中に会話はできないので、それなりの距離をとって配置している。それぞれに適正な距離がある。
- ・ スポーツセンターは、スポーツとして鍛錬するような施設であるが、この施設は、メディカルといった要素が強く、また、利用者相互のコミュニケーションを生み出せるような施設、そういったソフトについて考えていきたい。
- ・ マシンを配置するのは、現在Cスタジオを予定しているが、これはどのくらいの広さなのか。Cスタジオに本当にマシンを置けるのかも不安だ。
大体、市民センターの第1会議室と第2会議室とその廊下を含めたぐらいの広さがある。広さとしては十分だと思う。
- ・ 以前に、新聞に載っていた事例としてコンビニサイズのフィットネスというのを紹介した。この施設は、駅前の非常にいい立地で、会社帰りに30分程度利用する、若しくは、散歩帰りに利用するなど、気軽に短時間で利用していくようなパターンが考えられるのではないかと。
- ・ 今日はその資料を持っていない方もいると思うので、次回事務局で用意していただくことにしたい。
- ・ たしか世田谷で、駅前に託児所があり便利なので非常に好評であるということテレビで見たことがある。
- ・ 託児所の運営についてさんぶの森では、有資格者を配置することが必要で、費用対効果を考慮しキッズルームと称して親同伴で利用するような場所を用意していた。検討していくうえで参考になると思った。
- ・ 山武市などから考えると、こうした施設は行政の直営という形では少し難しいように感じる。民間の事業者を活用したほうがいいのではないかと。
- ・ こうした施設の運営には、イベント性が必要であり、利用者の意見を取り入れながら、運営の成果を評価しプログラムなどをリニューアルしていく。その結果として集客アップにつなげていくことが必要である。一方で、住民にも運営に参加したい気持ちがあるのではないかと。こうした住民の参加したい気持ちは大切に

ていかなければならない。

- ・ さんぶの森では利用者が運動でかなりの汗をかいていた。やはり、シャワーや入浴施設があったほうがいいように感じた。
- ・ 公益施設については入浴施設は無理である。
- ・ シャワーは3階にあるということであるが、いくつぐらいのシャワーがあるのか。
- ・ 更衣室の隣に男女4つのシャワーが設置される。
- ・ シャワー室のつくりについては利用者が使いやすいようなものにしないとけない。

次回の内容について(事務局)

- ・ 資料として、岡崎市にある「げんき館」の施設紹介を添付している。この検討会で検討している施設のコンセプトに近い施設だと思うので、次回は岡崎の「げんき館」について事例検討したい。
- ・ 岡崎市とあわせて委員から紹介のあったコンビニサイズのフィットネスについて検討をしたい。
- ・ 以前から議題にあった練馬区の再開発ビルの視察を5月に行いたい。できれば次回の検討会までに視察にいければと考えている。日時等については、また連絡させていただきたい。

次回日程 5月21日(月)午後7時00分～ 第2委員会室にて